

さいたま市立内谷中学校



教育目標 ・進んで学ぶ ・心豊か ・たくましく

令和 元年 9月27日

第464号

〒336-0034 さいたま市南区内谷 6-10-1 TEL 048-861-7571 <http://uchiya-j.saitama-city.ed.jp>

「受け継がれる伝統」

校長 丹 能成

令和元年9月14日（土）、スローガン「令和 幕開け ～咲き誇れ 梅の花のように～」のもと、本校の第38回体育祭を開催いたしました。

私にとって初めての内谷中学校の体育祭でした。整然とした入場行進から始まり、本校卒業生であるPTA会長からの激励エール『内谷魂』9連発、力強い校歌と選手宣誓、そして、生き生きと演技や競技をする子どもたちの姿、私の知る限りにおいて最高の体育祭でした。子どもたちは、2週間という短い時間の中で、また、厳しい暑さの中で、団結して令和の幕開けにふさわしい素晴らしい体育祭をつくり上げました。本校の体育祭は、当日だけでなく、事前準備や練習など、取組の全てを含め、“さいたま市一の体育祭”と言っても過言ではありません。

体育祭の当日は、子どもたちからたくさんの感動をもらいました。特に3年生の勇姿に心打たれました。3年生の思いを、2年生、1年生がしっかりと受け継ぎ、内谷中学校の更なる伝統を築いていってくれることを期待しています。

保護者、地域の皆様には、体育祭の実施にあたり、御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。本年度の反省を活かしながら、よりよい体育祭にしていけたらと考えております。引き続き、よろしくお願いいたします。

令和元年8月7日（水）、さいたま市立教育研究所において、「さいたま市子ども会議」が開催されました。この会議は、各中学校区の小・中学校・中等教育学校を代表する中学生が集まり、いじめのない、よりよい学校づくりについて協議し、市立全小・中学校・中等教育学校が一致団結して「いじめをしない、許さない」という機運を醸成することを目的としています。

本校からは、生徒会本部役員の渡邊 翔汰さん（3年生）と黒澤 陽菜乃さん（2年生）の2名が会議に参加しました。会議では、「どうすればSNSによるいじめをなくすることができるか」が話し合わせ、SNSによるいじめをなくするための指針が作成されました。

SNSによるいじめをなくすために大切にしたいこと(指針)

～ We Can Do It! みんなでつくろう優しい環境 ～

1. SNSの危険性を理解し、家族でルールを決めよう！
2. ひとりで悩まず、「SOS」で解決しよう！（S:先生 O:親 S:相談窓口）
3. 相手のことを考えて、自分の気持ちが伝わるメッセージを発信しよう！
4. SNSを正しく使うことができる、仲間づくりをしよう！

先日9月4日、ユニセフ（UNICEF：国連児童基金）が世界30か国の13歳から24歳の若者を対象に行った調査（日本は対象外）の結果について報道発表しました。それによると、17万人以上いた回答者の3分の1が、SNSなどのインターネットを介したいじめを経験したことがあると答えたそうです。

この夏、中学生が真剣に話し合い、作成したこの指針を、保護者、地域の皆様と共有させていただき、連携・協力して「優しい環境」をつくっていかれたらと考えております。よろしくお願いいたします。